



## 住み慣れた場所で迎える「そのとき」の話

「終活」を考える中で、「できれば病院ではなく、住み慣れた場所で最期を迎えたい」と思う方が増えています。都農町の町立病院では、**在宅医療**でそうした想いに寄り添える体制を整えています。体の状態やご家族の希望に合わせて、医師や看護師がしっかりサポートしますので、ご安心ください。「家で亡くなると警察が来るの?」と聞かれることもあります。医師が関わっていれば、きちんと手続きを行いますので、そこは心配する必要はありません。費用については保険の種類などで異なります。気になる方はいつでも受診の際などにご相談ください。自分らしい最期を迎えるための選択肢、日ごろから知っておいていただけたら嬉しいです。

### ☆☆今月の実習生紹介☆☆

5/7~5/29

医学部医学科 6年生

町立病院にて地域包括ケア実習

後藤舜平 (ごとうしゅんぺい) さん

出身：三重県 趣味：おいしいラーメン屋探し  
部活：硬式テニス

ひと言：都農に滞在することは初めてです。この4週間で医療はもちろんのこと、地域についてのことなども含めて多くのことを学べるよう頑張ります!



### つのもるケア講座 日常の一コマ 出産報告 🍌 by 枝元先生

先日、待望の第一子が産まれました。母子ともに健康で幸せな時間を過ごしています。家族が増えていくたびに、患者さんやご家族に対する寄り添い方や配慮も変わってくるもので、この数年で診療の方法や姿勢も変わってきた気がします。

年度の途中で恐縮ですが、6月一杯で異動することになりました。引き続き、週1回は町立病院で勤務しますが、一区切りとなります。これまで関わったたくさんのスタッフの方や患者さん・ご家族にこの場を借りて御礼を申し上げます。坂口大介先生が後任として講座教員を務めますが、素晴らしい先生ですのでご安心くださいね!

## 4/24 つのもるケアミーティング

「地域から見た都農町国保病院」というテーマで、自分が患者として受診した経験やご家族として立ち合った時の感想を話し合いました。スタッフさんのちょっとした声掛けが嬉しかったことや入院したときの経験談など、仕事として関わるときとはまた違った思い出話を聞くことができました。

また、各地区で開催している「けんこう講話」での住民さんの声や、普段の診療などでの経験を踏まえ、都農町内の医療・福祉をより良いものにしていくための意見交換を今後も行っていく予定です。今回も高鍋高校から医療関係を目指す学生さんが6名(!)参加してくださいました。次回以降もご参加をお待ちしています!



## 5/21自治会長会でご挨拶させていただきました。

今年度自治会長の皆様が集まる自治会長会にて、寄附講座のご挨拶、報告レポートとかわら版の配布をさせていただきました。各地区2部お渡ししていますので、ぜひ地区内でご覧いただければ幸いです。地域学部は出口先生の退任とともに後任の工藤先生のご紹介がありました(詳しくは次号にて紹介します)。また、医学部は桐ヶ谷先生のご紹介とけんこう講話の開催募集のお知らせをしました。講話未開催の地区はもちろん、2回目も歓迎です。若手の住民の皆さんとの対話の機会も作りたいですので、ご要望をお寄せください。けんこう講話申し込み・相談は下記つの未来財団まで。



デジタル版

編集・作成：宮崎大学研究・産学地域連携推進機構  
発行日：2025年5月23日(原則毎月発行)  
発行元：一般財団法人つの未来まちづくり推進機構  
問い合わせ：0983-32-1270(つの未来財団)